平成22年度　第8号　　発行日　2010. 10. 1

東山たより

平成２２年度　後期始まる

「絆」に思いを寄せて

校長

お彼岸をすぎ、やっと秋らしい季節を感じることができるようになりました。それにしても、今年の暑さは異常でした。日本各地で、「観測史上初」という言葉が、新聞やＴＶマスコミ等でよく使われたように、日中の暑さは「熱い」という言葉がぴったりの夏であったようにも思います。

過日行われた体育大会では、この暑さを吹き飛ばすかのように生徒たちの「熱さ（エネルギー）」が充ち満ちていました。生徒会や体育大会実行委員、各団長を中心とした生徒全員の思いが結集した素晴らしい体育大会であったと思います。東山中学校の「絆」を一層深め、副題の「仲間と築く感動・涙のSTORY」を地域や保護者の皆様に立派に披露してくれました。

体育大会同様、今年の夏には、３年生を中心に各種大会・コンクールで頑張ってくれました。団体の部においても個人の部においても上位入賞がいくつもありました。特に、東海大会には、総勢１５名、全国大会には３名が進出し、東山中学校の活力のすごさと伝統の素晴らしさを昨年以上に見せてくれました。また、文化センターでの定期演奏会でも、吹奏楽部、和太鼓部の演奏は素晴らしいものでした。文芸部、芸術部、環境ボランティア部もこつこつと活動し様々な場面で活躍してくれました。さらに、ルートワンや各種ボランティア活動に積極的に参加し、自分のことだけでなく、人のため地域のために汗を流す多くの生徒の姿に感心しました。文武両道を実践してくれている生徒たちを誇りに思います。

『 抱きしめる、という会話 』　これは公共広告機構のキャンペーン作品の一つです。一時期、新聞やラジオ、電車の広告にも掲載されていましたので、多くの人が目にしたと思います。子どもたちが、親の愛情のもとですくすくと育つのが社会の基本です。しかし残念ながら、昨今、高齢者の所在不明や幼児虐待事件など親子の絆の希薄さによる事件が頻繁に起こっています。私たち大人自身が、この言葉の意味を問い直す時期が来ているのかもしれません。シンプルで誰にでもできる「抱きしめる」「寄り添う」といった行為、それは、時には言葉以上に雄弁なコミュニケーションではないでしょうか。

中学生は、体は大人に近づいていますが、心はまだまだ未熟な子もたくさんいます。そうした子どもたちが、自分のことだけでなく、相手のことも気遣えるやさしい人として成長していくためには、「厳しく叱る」と同様に「抱きしめる」「寄り添う」をバランスよく配置していきたいものだとつくづく思います。

作者を忘れましたが、次の一文を思い出しました。

「あなたのためを思って言っているのに、どうしてわからないの」と自らの怒りを子どもにぶつけ、それがかなわないと無力感に陥るときがある。自分がそうであったが、同じような経験をしたことはないだろうか…。

『女子少年院』の著者、魚住絹代さんは、その中で「子どもに一生懸命思いを伝えれば伝えるほど、子どもはその圧迫感に反発するか、あるいは指示通りに動けない自分を責め、より強い自己嫌悪に陥るかのどちらかである」と述べている…。

子どもに言葉をかけることは難しい。多くの言葉を語るよりも、そっと抱きしめることの方が効果的なこともある…。

無力感に陥るようなときも子どものせいにせず、自分自身を見つめ直すことが大切なのではないだろうか。大人の側に余裕ができるとうまくいくことも結構多い…。

心の中の風呂敷をいつも一杯にして持ち運び、日々を過ごしていては、心も体ももたない。ストレスをためないこと、あせらないこと、それが秘訣かもしれない。ベストセラーになった渡辺淳一さんの『鈍感力』はぜひ読んでほしい。秋の夜長にお薦めの一冊である…。

後期生徒会活動　いよいよスタート！

生徒会に関心をもってほしい

後期生徒会長　生徒

私はだれもが意欲的に生徒会の活動に参加できるように、今まで前期生徒会が行ってきてくれたあいさつ運動やボランティア活動なども継続しながら、新しくアルミ缶回収やエコキャップのポイント制などの企画にも力を入れていきます。そして、東山中学校の全員が楽しくて過ごしやすいと思える学校にしていきたいです。

まだまだ分からないことが多く、不安も大きいですが、新執行部・委員長と協力して頑張っていきます。よろしくお願いします。

活気あふれる東山中学校に

前期生徒会長　生徒

前期生徒会を振り返ると、さまざまな活動を行ってきたのと同時に、本当に東山中学校は良い学校なんだと感じました。それを一番感じたのは、特に力を入れて行ってきたボランティア活動です。最初のルートワンボランティアで約２００名もの人が参加してくれるなど、毎回多くの人が参加をしてくれました。他の活動にも全校の皆さんが積極的に参加し、取り組んでくれたおかげで、より良い東山中学校に、また一歩近づけたのではないかと思います。

しかし、さまざまな活動を行っていて、満足に行えなかったり、活動自体を行えなかったりしたものもあり、悔いも残りました。なので、後期生徒会には、自分たちが行いたい公約を、どんどん形にしていってほしいと思います。そして、より良い東山中学校を作り上げていってほしいです。

また、全校生徒の皆さん、これからも学校生活を良くするため、生徒会にご協力お願いします。

公　約

○会長（生徒　２－７）
・今までの活動を継続しながらも、新しいことに挑戦していきたい。
①エコキャップ運動の活性化（クラス対抗ポイント制）を図る。
②アルミ缶回収を実施し、その資金を必要な物に活用する。

○副会長（生徒　２－１）
①募金活動（ユニセフ募金）を実施する。
②エコキャップ運動を継続し、毎月１週間の強化週間を実施する。

○副会長（生徒　２－２）
①プルトップ回収を実施し、福祉施設への車椅子を寄贈する。
②清掃ボランティアの活動内容を拡大し、よりきれいな学校にする。

○書記（生徒　２－４）
・あいさつや福祉活動の模範となる東山中にしたい。
①あいさつ運動をする機会や代議員の協力を得て強化する。
②エコキャップ運動を継続する。

○書記（生徒　１－４）
・全員が笑顔で、楽しく、明日も来たいと思える東山中にしたい。
①遊ぎ会、スポーツ集会など、笑顔で楽しめる会を企画する。

○庶務（生徒　２－４）
・協力的で過ごしやすい東山中にしたい。
①生徒会新聞を月１回発行する。
②ボランティア活動を活性化する。

○庶務（生徒　１－８）
・学年の距離を近くし学校全体の絆を深め、よりよい東山中にしたい。
①他学年との交流（男女別団対抗スポーツ大会）を企画する。

○給食委員長（生徒　２－１）
①片付けをスムースに行うため、給食コンクールに「片付け部門」を付け加える。
②給食の栄養素や体によいところを放送で知らせる。

○図書委員長（生徒　２－６）
・全校生徒に、もっと本を好きになってもらいたい。
①新しく入った本やお薦めの本を紹介する。
②学級文庫の充実を図る。
③破れた表紙の修理する。
④多読者賞を受賞する人が増えるよう呼びかける。

○美化委員長（生徒　２－４）
・過ごしやすいきれいな学校にしたい。
①掃除道具の充実を図る。
②掃除マニュアルを作成し、掃除重点箇所を明示する。

○保健委員長（生徒　２－１）
・みんなの予防意識を高めたい。
①うがい・手洗いチェックを実施する。
②東山クリニックを実施する。

○生活委員長（生徒　２－４）
・元気で明るい学校にしたい。
①朝のあいさつを元気よくするよう呼びかける。
②チャイム着席を強化する。（チェックカード、ポスター）
③ふれあい宣言、生活目標を掲示や放送で呼びかける。

○広報委員会（生徒　２－５）
①各教室へリクエストボックスを設置する。
②朝の読書タイム開始前・下校時の放送を流して知らせる。

「我が家のルールつくり」 夏休み実践記録より

「自分で出したものは、自分で片付けよう（生徒より）
必要最小限の物だけ出そう（母より）」

１年　生徒

私の家では、「自分で出したものは自分で片付けよう」というテーマをもとに、散らかしっぱなしになっている家の中をきれいにすることにしました。今回これを行って思ったことは、一人一人が気をつけることで、家の中が自然ときれいになるということです。仕事や部活動、習い事で忙しくても、少しの時間をみんなが有効に使えば、母の仕事も減るし、住みやすく暮らしやすくなります。

また、隣の祖母の家は普段からとてもきれいです。

「どうしたらきれいになるの？」

と聞いてみると、

「毎日欠かさず、掃除をしているからだよ。」

と祖母は言っていました。だから、私の家も毎日欠かさず掃除をしたらきれいになるのかなと思い、毎朝、２週間掃除を続けてみました。初めのうちは、みんな協力してくれなかったけれど、私が一生懸命掃除しているのを見て、自分からゴミを捨てたり物を整頓したりなど、手伝ってくれるようになりました。たった２週間だけでもみんなが協力してくれると、家の中がとてもきれいになりました。短い時間でも簡単にできることがわかり、その上きれいになったので、これからもこのテーマで続けていきたいです。

「あいさつをしっかりしましょう（家族より）
みんなだいたい同じ時間に起きる（Ａ子より）」

１年　Ａ子

私の家では、家族全員が忙しい朝にさわやかな気分になれるようなルールを話し合いました。私の家族はそれぞれ起きる時間が違い、私が家を出る時に父が起きていないことがよくありました。そして、朝はそれぞれが違うことをしているのであまり話さず、起きてきた父に「おはよう」という言葉を忘れていることさえありました。

そこで、今回「みんな同じ時間に起きて、あいさつは欠かさずしよう」というルールを考えました。このルールを作ってからは、「おはよう」だけでなく会話もするようになり、忙しかった朝が何だか少し楽しくなった気がしました。忙しい朝でもあいさつしたり会話したりすることで、こんなにも変わるということに今になってとても驚いています。こんな清々しい朝を毎日過ごしていることを、とてもうれしく思います。母も父も最近は忙しいといったせかせかした表情をしなくなりました。

言葉の力はほんとうにすごいなと思いました。今のような明るい毎日がずっと続くよう、これからもあいさつを意識していきたいです。

「疲れた時はソファーで寝ず、ベッドで休憩しよう（生徒より）
自分の机の上や部屋の掃除をしっかりやりましょう（母より）」

２年　生徒

母は仕事で疲れて帰ってくると、すぐにソファーで寝てしまうことがありました。僕はその姿を見ていてソファーでは疲れが残り体調を崩してしまうのではないかと心配でした。

そこで、母に対して、「疲れた時はベッドで寝る」というルールを提案しました。母は、ルール通り仕事から帰って来た時はベッドで寝るようになりました。すると、疲れもとれるようで、家族で充実した毎日を送ることができるようになりました。

また、母は僕に対して、「自分の部屋を掃除しよう」と提案してくれました。早速、僕は自分の部屋を掃除してみました。部屋がきれいになったことで気持ちよく生活することができ、勉強もはかどるようになりました。友達にも「部屋がきれいだね。」と言ってもらえました。これからも、部屋や身の回りを掃除していきたいと思います。

このような家族で決めたルールを守って生活することで、家族の話題が増え、楽しく過ごすことができると実感しました。

〇夏休み中に、各家庭で「我が家のルール作り」を実践していただき、ありがとうございました。
「実践記録」から、各家族の温かな雰囲気が感じられます。
素敵な実践記録をたくさん紹介したいのですが、紙面の関係で一部を下記に掲載します。

「夜の１２時までには、みんな寝るようにしましょう（生徒より）
なるべく早く寝られるように、やるべきことを手際よく進めましょう（母より）」

２年　生徒

私の家では、いつも夜遅くまで起きていることがあります。特に、私と父はたいてい１２時前後に寝ています。私は習い事があるのも理由の一つだけど、だらだらと時間を過ごしているのも理由の一つです。

そこで、夏休みは「家族みんなてきぱきと行動し、夜の１２時までには全員寝るようにする」というルール兼、目標を作りました。

実践してみると、意外と無駄な時間が多かったことに気づき、ほとんど夜が１２時までにみんな寝ることができました。また、夜早く寝るようになったので、自然と朝の目覚めがすっきりするようになりました。さらに、家族そろって朝食を食べる日が増え、朝から家族と会話が弾むこともありました。

今回はほんの些細なルールだったけど、それを心がけることで生活がちょっとずつ変わりました。ルールを決めて行動することは、自分にも家族にもいいことだとわかったので、今後もみんなで相談してルールを決め、一つ一つこなしていきたいです。

「家事を子ども３人で分担し、協力する（子ども３人より）
忙しくても手を抜かず、愛情いっぱいの食事を毎日作る（母より）」

３年　生徒

この夏休み、妹が突然「家事をうちらでやろう」と言い出した。「それを我が家のルールにしよう」と妙に張り切っている。我が家のルール・・、「そう言えばそんな宿題があったかなぁ」とあまり乗る気ではない自分と弟にかまわず、妹はさっさと家事の分担を決めた。

我が家は、両親とも仕事で忙しい毎日を過ごしている。夏休み中も同じだ。この暑さで、夏ばて気味の母を心配して、妹が言い出したのだろう。正直なところ面倒だなと思ったが、渋々承諾した。自分の分担は風呂掃除。妹は、

「３人の中では、一番少ないんだからね。」

と言うが、普段あまり手伝いをしない自分にとっては、毎日やるのは大変だった。時々手を抜いて妹に怒られたが、何とか続けた。妹も弟も、洗濯物干しや茶碗洗いなど、暑い中よくやっていた。母は、

「助かるわ。みんなありがとうね」

と言ってくれた。家族みんなが元気で、仲良く過ごすためには、協力することが不可欠だと再認識した。

みんなで母の作る食事を食べる時間は楽しい。しかし、この時間があるのは母のおかげだ。だから、これからは母を助けるために、家族の一員として家事の手伝いを続けていきたいと思う。

「疲れている時は無理をせず、早く寝ること（Ｂ子より）
遊びに行く時は、行き先と帰る時間を言ってから出かけること（母より）」

３年　Ｂ子

私の家では、誰がどこに行って何時に帰ってくるのかわからなくて心配したり、疲れているのに布団に入らず床で寝ていて、「ちゃんと寝た方がいいのに」と思ったりすることが多々あります。

そこで、みんなが心配することなく過ごせるようにルールを２つ作りました。実践して気づいたことは、ルールを作る前より安心して毎日が過ごせるようになったことです。母が風邪を引いた時に、自分から「今日は９時に寝るから。」と言った時には、すごく安心できました。また、私が出かけていて、急遽帰る時間が遅くなってしまった時に、母に「遅くなる。」と伝えたら、私が帰ってきた時に母がご飯を作って待っていてくれました。もし遅くなることを伝えていなかったら、母を不安にさせていたのだろうと思いました。

これからも家族を大切にし、継続していけたらいいと思います。

新人戦　がんばりました！
（9/18(土)･25(土)）

チームが一丸となって戦った！

女子バスケ部部長　２年２組　生徒

先輩が引退し、新チームになり、私たちにとって初めての試合でした。

新人戦では、必死にボールを追いかけ、試合に出ていない仲間もしっかり応援して、チームが一丸となることができました。そのおかげで、３位入賞することができ、とてもうれしく思います。

しかし、悪かった所もあります。パスミスをしてしまったり、視野が狭くパスを出せなかったりしたことです。今回の新人戦で自分自身やチームの良い点や課題を見つけることができました。良かった所は、もっともっと伸ばしていき、悪かった所は、練習課題にして克服できるように頑張ります。

悔いの残る大会だったけれど、課題が見えた！

サッカー部部長　２年２組　生徒

今年の新人戦は、３位という結果ながらもとても悔いの残る大会でした。理由は、自分自身１点も決めることができず、準決勝で１対０で負けてしまったからです。

今年の新人戦では、これまでの大会でできなかった公式戦初勝利をしたり相手と互角に戦ったりすることができました。それは、チームとしてとても成長した証だと思います。しかし、大会では、パスがあまりまわらず、個々の力にたよってしまっている部分がありました。

今大会を通してチームや自分の課題を見つけることができました。その課題を克服するために、これから自分に厳しく、サッカー部の部長としてチームをまとめ、集中して練習に取り組みたいです。来年の最後の支所予選では、悔いの残らない試合をしたいと思いました。

二年生「部活動がんばろう会」

【野　球】
- １回戦　●０－７明祥中

【ソフト】　第３位
- １回戦　●２－３北中
- ３位決定戦　○８－１南中

【バレー 男】
- １回戦　○２－１南中
- 準決勝　●１－２西中
- ３位決定戦　●０－２南中

【バレー 女】
- １回戦　●０－２安祥中

【バスケ 男】優 勝（西三大会出場）
- １回戦　○53－30西中
- 準決勝　○65－36桜井中
- 決　勝　○54－29南中

【バスケ 女】第３位
- １回戦　○32－31西中
- 準決勝　●28－58安祥中

【テニス 男】 第２位（西三大会出場）
- 予選リーグ　○２－１北中
- ○３－０篠目中
- ●１－２明祥中
- 決勝リーグ　●１－２南中
- ○２－１明祥中
- ○２－１安祥中

【テニス 女】 第２位（西三大会出場）
- 予選リーグ　●１－２安祥中
- ○２－１明祥中
- ○３－０北中
- 決勝リーグ　○２－１南中
- ●１－２北中
- ●１－２西中

【卓球 男】
- 予選リーグ　●２－３西中
- ●１－３桜井中
- ○３－１明祥中

【卓球 女】
- 予選リーグ　●１－３篠目中
- ●０－３桜井中
- ○３－０西中

【剣道 男】
- 団体予選リーグ●１－３桜井中
- ●０－２北中

【剣道 女】 第３位
- 団体予選リーグ○２－１南中
- ●２－２北中
- 決勝ﾄｰﾅﾒﾝﾄ●１－２西中

【サッカー】第３位
- １回戦　○２－１西中
- 準決勝　●０－１安祥中

【ハンド】 第２位（西三大会出場）
- 決勝リーグ　●11－14篠目中
- ○15－９西中
- ○16－14北中

１０月行事予定表

日	曜	校　内　行　事
1	金	全校集会（学級役員認証） ＡＬＴ来校
2	土	安城選手権大会
3	日	
4	月	委員会・立案会・代議員会（後期最初） ＳＣ来校　　教師力向上教育実習（～29 金）
5	火	小中学校フラワーコンクール
6	水	⑤⑥３年進学説明会（１体）
7	木	①～④45 分授業
8	金	交通安全指導日　　学年集会 中間テスト範囲発表 教育相談 16:10～16:40
9	土	
10	日	
11	月	体育の日
12	火	教育相談 16:10～16:40
13	水	授業変更　月①～⑤水⑥ 教育相談 16:10～16:40
14	木	
15	金	中間テスト（５教科） 更衣調整期間終了
16	土	英語検定 9:00 文活有志発表練習（午後）
17	日	家庭の日 文活有志発表練習（午後）
18	月	ＳＣ来校
19	火	ＡＬＴ来校
20	水	交通安全指導日　　ＡＬＴ来校
21	木	45 分授業　　ＡＬＴ来校 委員会・立案会・代議員会　　生徒議会 文活合唱練習 14:45～16:15
22	金	弁当の日　　①②45 分授業 ２年生立志長距離歩行（雨天 11/12 に順延） ④３年生選挙出前トーク（１体） ＡＬＴ来校
23	土	安城市小中学校音楽会（市民会館） 漢字検定 14:00　　文活有志発表練習（午後）
24	日	文活有志発表練習・オーディション（午後）
25	月	ＳＣ・ＡＬＴ来校　　45 分授業 日課変更　月①～⑤＋水⑥ 文活合唱練習 15:30～16:30
26	火	45 分授業 文活合唱練習 15:30～16:30
27	水	日課変更　水①～⑤
28	木	生徒議会 16:05 文活合唱練習 15:00～16:00
29	金	交通安全指導日　　生徒集会 45 分授業　　文活合唱練習 15:30～16:00
30	土	ルートワンボランティア 13:30 文活有志発表練習（午後）
31	日	文活有志発表練習（午後）

栄光の記録（９月）

○ジュニアオリンピック陸上大会

・第４位　男子Ｃ100m　生徒
　　男子Ａ200m　生徒
・第８位　女子Ｃ100m　生徒
　　女子Ｃ800m　生徒

○全国こどもチャレンジカップ第５回全国大会

・第２位　エアロビクス団体　生徒
・第４位　エアロビクス個人　生徒

○2年生 立志長距離歩行スローガン

「輝け！僕らの青春ロード
歩け！その先の感動をつかむために」

本年度は、常滑市りんくうビーチ付近から半田市内、衣浦トンネル、矢作川堤防、サイクリングロードを通って東山中学校までの約４２kmを、仲間とともに励まし合いながら歩きます。

保護者の皆様には、送迎等で大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。また、ＰＴＡボランティアを例年のように募集しています。ぜひ、生徒たちのがんばりに対しての応援をお願いいたします。

○文化活動発表会に向けて

スローガン「響け！～一生忘れられない物語～」

昨年度の合唱コンクール

「全校生徒一人ひとりにとって文化活動発表会が素敵な思い出として、歌声とともに心に響きわたるようにしたい。」特別実行委員会の熱い思いをもとに、今年の文化活動発表会に向けて、合唱コンクール、有志発表などへの取り組みが始まりました。体育大会で見られた全校生徒の一体感を、この文化活動発表会でも感じられるよう準備を進めています。

《日　時》
平成２２年１１月５日（金）６日（土）

《内　容》
・ビッグアート　　・文化部の発表
・交換留学生の報告
・英語スピーチコンテストの発表
・選択音楽「歌声シンフォニー」披露
・合唱コンクール　　・有志発表